

大学

企画課管理用 管 — D — 1

推進主体	学長室広報センター
責任者	学長室部長

分類	実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管 — D	①学内外へ迅速・的確に発信する広報体制の整備	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

スマートフォンやタブレット端末が普及する中、コロナ禍もあり、情報収集の手段としてホームページやSNS、動画の重要性が今まで以上に高まっている。このような環境の変化に対応し、情報発信力を強化するために、大学ホームページや受験生サイトをリニューアルする。また、リニューアル後の内容充実に向けて、継続的に情報を発信できるように、各部門との連携を強化し、学内の情報が集まりやすい体制を目指す。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

大学ホームページ、および受験生サイトをリニューアルし、ユーザビリティを高めて情報が届きやすくするとともに、最新の情報を速やかに発信できるように各部門との情報共有体制を強化する。

③ ロードマップ

年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
予定		大学ホームページリニューアル		運用・更新			
		受験生サイトリニューアル		運用・更新・見直し			
		各部門との連携強化					

④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							
2	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度 (2022年度)	大学ホームページと受験生サイトのリニューアルに向けて、現行の課題を洗い出し、今後のあり方や方向性を検討する。また、ホームページの制作を委託する会社について、情報を集め、選定を進める。	次年度の大学ホームページのリニューアルに向けて、制作会社を選定するコンペティションを実施し、委託する会社を決定した。リニューアルにあたっては、デザインを刷新し、情報を整理することで、利便性の向上とともに情報発信力の強化を図り、制作を進めている。受験生サイトのリニューアルについても引き続き検討する。 ★進捗段階:「実施展開」
令和5年度 (2023年度)	令和5年7月に大学ホームページのリニューアルを予定している。リニューアル後は、各部署と連携し、安定した運用ができる体制を整えるとともに、効果検証を行い、課題の改善に取り組むことで、持続的な成長を目指している。受験生サイトについて、課題を洗い出した上で目的や役割を整理し、リニューアルに向けた検討を開始する予定である。	令和5年7月に大学ホームページのリニューアルが完了した。運用する中で出てきた課題については、改修を予定しており、今後も充実したサイト作りに取り組んでいく。受験生サイトについては、現状の課題を洗い出し、その解決に向けて、リニューアルの準備を進めている。 ★進捗段階:「実施展開」
令和6年度 (2024年度)	大学ホームページのリニューアルに伴い、新たに研究活動や学生の取り組みを発信するコンテンツを設けており、継続的に更新する仕組み作りを目指す。また、受験生サイトのリニューアルを予定しており、大学ホームページとの連携や棲み分けを行い、効果的な情報発信につなげる。	大学ホームページのリニューアル後、各部門から積極的に情報を収集し、各コンテンツを継続的に更新している。また、受験生サイト「intro!」のリニューアルでは、大学ホームページとの役割を明確化するとともに、双方向性を高めることで、両サイトの連携を強化した。このように情報発信ツールの見直し、継続的に更新できる運用体制を整えた。大学全体の特色や取り組みのPRについては、訴求効果を一層高めることを目指し、継続して取り組んでいく。 ★進捗段階:「実施展開」
令和7年度 (2025年度)	令和8年度に予定している女子大学との統合計画に伴い、ホームページ等の改修作業を予定している。大学の各部門だけでなく、女子大学との連携が必要になることから、改修後の運用を見据えながら、作業に取り組む。	女子大学との統合に伴う学習院大学の新学部開設に向けて、統合後の運用を見据えつつ、大学各部門および女子大学と連携し、大学ホームページ等の改修作業を進めている。また、大学ホームページについては、管理会社によるアクセス解析の結果を踏まえ、細部の改修を行い、利便性および情報へのアクセス性の向上に努めている。 ★進捗段階:「実施展開」
令和8年度 (2026年度)	女子大学との統合に伴い、新学部を加えたホームページの本格運用を開始する。全学的な広報体制のもと、新学部との連携体制を構築し、学部の特色や教育内容を効果的に発信することで、大学全体の魅力向上とPRの強化を図る。	